【テーマ】多職種連携への取り組み
【カテゴリー】④連携
【学校概要】地域医療機能推進機構（JCHO）大阪病院附属看護専門学校：3 年課程、1 学年定員 40 名、修業年限 3 所在地：大阪市福島区福島 4－2－78



第 5 次カリキュラム改正に向け、
多職種連携どうする？？

当校は単科であり、実践するには他校と連携･協力が必須
他の学校と交流できたらいい
JCHO 大阪病院の附属の学校のメリットは大きいけど、
学生はなかなか外部に出る機会がないよね
できれば、他校とか外部とのつながりをもてるといいな

そういえば、大阪病院は森ノ宮医療大学と提携しなかった？
森ノ宮医療大学は IPE（専門職間連携教育）に力を入れていたはず。相談してみよう！！

2021 年森ノ宮医療大学へ相談
IPE の中の IPW 論（InterProfessional Work）への参加が決定

★IPW 論･多職種連携★
• 森ノ宮医療大学　7 学科と連携
看護学科･理学療法学科･作業療法学科
臨床検査学科･臨床工学科･診療放射線学科･鍼灸学科･他大学発達栄養学科

★当校の『多職種連携』授業
- 1 単位 20 時間
- IPW 論に関わる多職種について事前学習
- 鍼灸学科の鍼灸師については、森ノ宮医療大学から講師を招き講義を実施し、職種や連携についての学びを深めた

【当校で実施】
1 回目：科目ガイダンス
2 回目：鍼灸についての講義
3～5 回目：事例検討のためのグループワークの実施
【森ノ宮医療大学で実施】
6～8 回目：大学の他学科の学生達と合同のグループワーク
9 回目：発表準備
10 回目：発表



教員のねがい
✧ 患者さんのなりたい姿を実現させるために、どうアプローチができるか、看護以外の職種の視点でも学んで欲しい
✧ アサーティブなコミュニケーションを意識して、話し合いをすすめてほしい
✧ 他の学校の学生と関わることで、様々な刺激を受けて成長してほしい
✧ 他の学校や他の学部の学生達と関わることは、これまでの学校生活ではなかった。楽しんでほしい

～授業の様子～

緊張…けど、少しずつ打ち解けてきました！





なかなか意見がまとまらない･･･。
けど、諦めずに頑張ろう！

ドキドキの発表。
上手くできるか緊張 !!





無事に全て終了、
他学生とも協力できました。
お疲れさまでした。
みんなありがとう！

～授業後の感想～

- ✓ 多職種でどういう職種がありそれぞれが患者にどう関わっていくのかがわかり、今後看護師として働いていく上で参考になる授業であった
- ✓ 看護の視点だけでなく、様々な視点から物事を考えることができた
- ✓ 他職種と関わる中で、看護師として自分の意見をもって関わることの大切さを学んだ
- ✓ 一番大切なことは、他職種間で目標を共有することの大切さを学んだ　　etc